



目次

水害編

洪水浸水想定マップ	③④
(計画規模降雨 法華山谷川、天川)	
洪水浸水想定マップ	⑤⑥
(計画規模降雨 加古川、法華山谷川、天川)	
洪水浸水想定マップ	⑦⑧
(想定最大規模降雨 加古川、法華山谷川、天川、西浜川)	
浸水継続時間想定マップ	⑨
(想定最大規模降雨 加古川、法華山谷川、天川、西浜川)	
内水氾濫と外水氾濫	⑩
平成23年台風第12号浸水実績マップ	⑪⑫
ため池浸水想定マップ	⑬⑭
警戒レベルと情報の流れ	⑮⑯
高潮浸水想定マップ	⑰⑱
土砂災害危険度マップ	⑲
土砂災害に関する情報	⑳
震度想定マップ(山崎断層帯)	㉑㉒
震度想定マップ(南海トラフ)	㉓㉔
液状化危険度マップ(山崎断層帯、南海トラフ)	㉕㉖
津波浸水想定マップ	㉗㉘
地震に関する情報	㉙～㉚
津波に関する情報	㉛
自助、共助	㉜～㉝
指定緊急避難場所、指定避難所一覧	㉞～㉟
避難スイッチ、マイ避難カード作成について	㊱～㊲
裏表紙、マイ避難カード	

地震編

情報編

洪水浸水想定マップについて

●計画規模降雨によるマップ

「計画規模降雨」とは、「**河川整備の目標とする降雨**」のことで、河川流域の大きさや災害発生状況などを考慮して定められています。このような雨が降り、河川が氾濫した場合の洪水浸水想定マップです。

計画規模降雨での洪水浸水想定マップが2種類あります。高砂市は、「**加古川が氾濫するかしないか**」によって、想定が大きく変わってくるからです。マップの各ページ上部にある浸水想定条件を確認しましょう。

計画規模降雨で 加古川が**氾濫しない**場合・・・③④へ
加古川が**氾濫する**場合・・・⑤⑥へ

●想定最大規模降雨によるマップ

「想定最大規模降雨」とは、地域における過去の最大降雨量をもとに、各河川について**想定し得る最大規模の降雨**を設定したもので、この雨により河川が氾濫した場合の洪水浸水想定マップです。家屋等の倒壊・流出をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や、河岸浸食の発生が想定される区域(**家屋倒壊等氾濫想定区域**)も記載しています。

想定最大規模降雨によって河川が**氾濫する**場合・・・⑦⑧へ

避難行動判定フロー(風水害時)

もし台風が来たら、自分にとっての「避難」とはどうすることなのか？下の判定フローを参考に、平時に考えてみましょう。「避難行動」を視野に入れるべき災害は、川が氾濫することによる「浸水」と、山が崩れることによる「土砂災害」です。

●あなたがとるべき避難行動は？

①自宅、あなたが今いる場所が**安全な場所**かどうか確認をしてください。

安全とは言えない

災害の危険があるので、原則として自宅の外に避難が必要です。

②安全な場所に住んでいて、身を寄せられる知人や親戚はいますか？

いいえ

警戒レベル**3**、または**4**が出たら、高砂市が指定している、**指定緊急避難場所**に避難しましょう。

安全である

右の条件に該当していれば、**在宅避難**も可能!?



自宅や今いる場所に留まって、**安全確保**に努めてください。引き続き、市からの情報の確認をお願いします。

<在宅避難が可能な場合>
想定最大規模降雨の ⑦⑧ ページで確認!

※浸水の危険があっても

- ①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
- ②浸水する深さよりも高いところにいる
- ③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある

※土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンション等の上層階に住んでいる

はい

警戒レベル**3**、または**4**が出たら、**安全な知人や親戚宅**に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)

